

# ノリ養殖環境速報 KH-03-01 (播磨灘)

令和3年11月1,2日 調査  
 令和3年11月4日 発行

## 【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域では昨年並み、西部海域では昨年よりも低い値です。

大型珪藻のユーカンピアは確認されませんでした。コスキノディスクスワイレシーは北部沿岸域を中心に多く確認されました。

大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より多い見込みとされており、海域の栄養塩濃度は徐々に上昇していくと予想されます。

- ・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyuhou.htm>

【次回】 令和3年11月11日発行予定  
 【参考】 栄養塩の単位  
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

## 【表層水温(°C)】

白浜以西: 20.0 ~ 21.0, 家島諸島周辺: 20.7 ~ 22.3, 江井ヶ島・高砂周辺: 20.8 ~ 21.7, 明石海峡付近・西浦: 21.5 ~ 21.7, 鹿ノ瀬周辺: 21.5 ~ 22.3



